

バストス週報

第三百九十三号  
昭和廿二年  
十月二十日  
發行

---

DIRETOR  
KOITI MORI

---

REDATOR  
SHION ODA

---

RUA PRES.  
VAGAS, 188

---

C. P 112

---

BASTOS

---

C. P

---

ANUAL

---

CR. \$

---

100,00

國 目 八 目 7

学生百姓

商業生の薯バタタづくり



一家一伙人常以明朗

伯國總代理店 聖市

中久保益太郎

くと恐ろしく大きなサボテンのような奴  
がれて来る。近所の人もびっくりし  
た。トネトルを使ふや水陰をすいて  
左と云う。薯掘りの時は家中總出はもち  
ろん臨時力コラ一タも雇つて掘り上めて  
見ると、何と十六倍百に十何俵あつた。  
しかも一個一千口以上といふ才ハイモ  
ばかりである。おれいニと肥料が効き  
すぎたため茎葉が中々枯れなゝ(人工的に  
枯らす技術を知らなかつた由)ので、  
日を遅延した為め質があちたとの事であ  
つたが外觀だけで云うならば特等もので  
あつた。ここにこの薯がどうぞ処分され  
たか結果をまつことができないので正確  
なことは云へぬが、七月頃のバタナニア相  
場から推察すると百コシト以上になる薯  
である。経費の方を少年に代つて計算す

ANUAL  
C.R. \$  
100,00

ると、薯の運賃七コント、肥料ニ十コント  
日雇賃と種薯代で十四コント、合計四十一コント

ご家庭ではかるい靴

大洋漁業といふ日本の大洋業公社の伯國道出で魚が豊富に供給され、安価で手に入ると考えて良んじいたる大まちがいであった。安く売っては地元の漁業者が倒れるとサン・トス漁労方面から反対され、それで要くすると政治問題を起し、排日などととんでもないさわぎまで引き起しそうになつた。長い間双方に仲介者が入りて協議した結果話しがついた攝に新聞では報じてゐるが、實際には魚の価は、ますます上つてゐる。聖市では安いのかどうか詳しく述べは判らぬが、奥地では下るところが多くなくなり方々高くなつてゐる。きくは判らぬが、供給面がだぶついてくればいいやでも魚価は下る苦なるのだ。一体どういうカラクリをしてゐるのだろが、生産者達が自己の立場を護るために組合を

魚を安くして下せ

この少年は怨得で仕事したのではな  
いが暮と西風の収益で怨りく一農家並み  
の所得を挙げ方ニとになろう。  
少年の名はアリオ渡部君。お節さんは  
カスカツタのキスケ渡部老。  
「あれに惚かついて、来年はイモの二三城も  
やるなどと云い出しひしまといかと思つて  
冷々として居るよ」とキスケ老さんざうで  
もなさそうである。(余音)

余音

夜間商業生が、ないかづきにやつた仕事としては、できずまで居ると思つた。更にこの少年の驚く可き精力は八月まで更に更に一ヶ月を整地して之に西風をアランダしたことである。無論学校の方があるので普通の百姓のように又方達トアラバナリヤはせず、日雇も毎日使うのだがお節さ人のベ配は金儲けもええが商業をおろをかにするなど口癖にあうわれて孫少年の方でも西風で儲けて落第したから大損だと心得て、そのため配も悪用り1い。それところか中学の頃は親がやがよしく勉強をすすめたのに、近頃は自分が少子は沢山あるが、珍ら1いのはこの少年の自主性である。誰からも強制されず、自分で独立した農業經營に打ち込んだ少年は高く評価してよいと思う。土地や資金や耕車など、たやすく手間にあつた利益もあるが、けたらく意欲がなかつたら、一箇の西風も生産され



Sapataria Bastos

早ストスル

新興書店  
TUPĀ

晚時計 大流行

也いお立ちより下さい  
ホント向ひやす

き過ぎの感がある。既得権といふか、縦張りというか、そういうものだけを利用すれば、地元漁業者は一功云無せず、大洋漁業に漁労の方を委せ、海産物一筋を引受けたる会社をつくつて売捌き一方にすれば、魚価の維持はござるだろう。

所詮この問題は大洋漁業の壟断と当局の活躍とを以て自由販売とし、その方途に努力するがなければ、いつまでたってもペシは安くならない。

奥地には魚の蛋白を必要としている何百万の人間が住んでいることを彼らは一度でも考えたことあるのだろうか、自分らのふところさえよければといふなら我念乍ら彼らは民衆の敵と呼ばれるだろ、監督を促したい。(5)

産業会館の力元イラはハヨ  
十五日頃迄に完成される由、バストス操  
人会では三十日、三十一日の兩日、寄附者を  
招待してイナスラソソクを催す計画を立  
十月二

口ザリオの鎖リ

吉田宰治

終戦後有名な永井隆根土が「口すき方の鑑」といふ本を著しました。これは非常に評判となつた本です。これによつて戦後の荒んだ多めくの日本人へのべがなぐさめられ、活力が与えられたものです。その本源はどこからきたかなど云々は極まりいので、口カリオの賜なのであります。

教会の暦では十月は口カリオの月であるので、「口カリオの神リの由来について述べて見たいと思ひます。

現在カトリック信者であれば老若男女を問はず大抵

の人がこれをもつて祈る習慣があります。今から八百三十年  
前の一二二〇年頃オではこのロザリオの鎖（佛教の珠数だ  
似たもの）は存在していなかつたりです。その当時フランスの  
聖ドミニコという人は「ア 空 マリア……」（めでたし、  
聖寵満ちみどりマリア、主御子）と共にまします。御身は、  
女のうちにて祝せらる）の「天使祝詞」を誦えて聖母を、  
讃えることは大変お恵みがあると力説し、説教をしまし  
た。その後教会ではそれに「今も臨終の時も祈り給え」と  
云う祈りをつけ加え、現にみられるロザリオの鎖に編んだ  
のです。それは全部で五十遍・十遍ずつに区切つて一串と  
しそれを三串に分けて、イエスキリストの御生涯を默想する  
しながら誦えるようになつています。

も一緒に誦えろことができます。讃美歌にこういうロザリオの歌があります。

ス冠りはロザリオ バラの花うち香り  
いのりは珠の数々 みまえに漂木かし  
(ロザリオは原名 ローザから来た なまりの變化でバラの意味があります)

キリストの歴の冠は、今やロザリオの祈りとなつてバラの花の香氣を漂わせ、神の御前に上つて行きます。

現代はロザリオ時代といわれる位先進国々後進国々に普及

及し 全世界のカトリック信者にとなえられるようになりました  
これ程まで ロザリオの祈りがとなえられるようになつたのは  
幾多の大歴史的事件の中に神はお恵みをおあらわしに有り  
その祈りに大きな功德のあることを実証されたからです  
遠くは一五七一年回教徒のトルコ軍が大挙してイタリア  
とローマを攻めときなど、味方の小数勢ではとても防げない  
ことを知った教皇ピウス五世は將六々国内の信者のことば  
とくに、ロザリオを以て祈りしめたのです。それによつて奇蹟  
的にキリスト教軍は敵をカイメツすることができました  
ロザリオの祈りは神のまじるところで確かに大きなお恵  
みが与えられると云うことが信者にわかり、これがロザリオの祈

リの濫觴であつたのです。

ようなどいう聖母マリアのあすすめがありました。  
今アメリカに「家庭の口サリオの十字軍」や全世界に亘  
つて「子供の口サリオ会」があり、また「ファケマの聖母の  
壁」の軍隊」という口サリオの会が組織され、各国に七千五  
百万人の会員があります。

カナダの都モントレアル (montreal) では人口二〇万の中、一〇万五千人が毎日ロザリオの祈りを誦えているといふことがあります。

ロザリオについて、こう考えてみると、現代は科学が進歩して行くと同時に、又人間は本来の姿にかえつて精神面にも深く振りきり、神の御もとにへりくだる時代に立ちいたつてゐるので、私は思つて居ます。(一)

グリツペ  
猖レズ  
猿ケツ

十月はじめ 市役所 は、バストス、内 の家庭に ついてクリ  
ツ、患者の調査したところ、「カゼ」をひいていたも五〇〇。  
人、内 四〇〇人はタリウペラーいとのことであつた。市内四葉  
局は近頃タリウペ・ブームで大繁昌とある。聖市邦字新聞  
によると聖市 のアジア風邪は 地方へ回散したというから、前  
記タリウペ患者の中にも、いくらかアジアカゼがあるだろう  
が検菌をして いるわけがないから正確なことは いえない。しか  
し、高熱のつづくこと、胃腸を侵されて下痢を伴うことなど、  
アジアカゼの症状を呈している者が多いたることである。  
カゼ気のものにはムリヤヒトサニテツが必要となりことを御注意。



ルア・アテマール 元バロス  
藤原金物店前

SERGI-SE INVIZIVEL  
御婦人タイエル  
紳士服  
カミーザ一功  
タバコの火で大功な服  
針ざきの場合、元通りに修理いたします  
御引立の程願い上申ます

植

山

深沢七郎民作

9

「あれは、このことを教えたのだから」と初めて気がついた。又

「ころがして落すのだ」と知ったとき、昨夜照やんが  
嫁をうた谷の所から帰るもいいのだ」と云つたのを思い出

した。

雪だった。辰平は「あつー」と声を上へた。そこで雪を見つめた。雪は乱れて濃くまとめて降ってきた。ふだんおりんが「わしが山へ行くとさつきと雪が降るぞ」と力んでいた矢の通りになつたのである。辰平は猛烈に足を返して山を登り出した。山の坂を守らなければならぬ誓いも吹きこんでしまつたのである。雪が降ってきたことをおりんに知らせようとしたのである。辰平はましらのようだ禁断の山道を登って行つた。

おりんのいる岩のところまで行つた時には雪は地面をすっかり白くかくしていた。岩のかみにかくれておりんの様子をうかがつた。お山まいりの誓言を破つて後をふり向いたばかりでなくこんなところまで引き返してしまい、物を云つてはならないしかいまで破ろうとするのである。罪悪を犯しているのと同じことである。だが「きつと雪がふるを」といつたとおりに雪が降つてきたのだ。これだけは一言でいいから云ひたかった。辰平はそつと岩から顔を出した。そこには目の前にいたり人が坐つていた。背から頭に筵を負うようにして雪を防いでいるが前髪にも胸にも腰にも雪がりもつていて、白狐のように一点を見つめながら念佛をとなえていた。

辰平は大きな声で「あつかあ、雪が降つてきたよ」とおりんは静かに手を出でて辰平の方に振つた。それは帰れ帰れと云つてゐようである。

「おつかあ 寒いだらうなあ」

おりんは頭を何回も横に振つた。その時辰平はあたりにからずが「おきもいかなくなつてゐるのに気がついた。雪がふつてきたから里の方へでもとんで行つたが、篠の中にでも入つてしまつたのだからと思つた。雪が降つてきてよがつた。それに寒い山の風に吹かれていろより雪の中を聞かされている方が寒くないかも知れない。このまま、おつかあは眠つてしまふらうと思つた。

辰平は「おつかあ、ふんとに雪がふるなあ」と叫び終ると脱糞のように駆けて山を降つた。山の坂を破つたことを誰かに知られやアしがいから飛びどうして山を降つた。誰もいない若の七谷の上のところまで降つたとき、錢屋の便が雪の中で背板を肩から降ろそうとしているのが目にに入った。背板には又やんがいた。荒縄で罪人りようにして立つた。背板には又やんがいた。荒縄で罪人りようにして立つた。錢屋の便は又やんを七谷から落としたりかうだった。四つの山に囲まれてどの位深いかわからないような地獄の谷に入つた。背

板には又やんがいた。荒縄で罪人りようにして立つた。錢屋の便は又やんを七谷から落としたりかうだった。四つの山に囲まれてどの位深いかわからないような地獄の谷に入つた。背

である。

「からすの餌食がもしあるな大腹なかすぱやアと身ぶる  
いをしたが、落ちた時は死んでしまつてゐるだろうと思つた。体

の方を見ると、へつはりかうを見て氣味が悪くなつたのであら  
う、空の背板をしようせ宙を飛ぶようになまけ出していた。

辰平は「あんなことをするから振舞酒も飲まないわけだ」と思  
ひながら、狼が走つて行くように背をぬいて逃げてゆく姿を眺め  
ていた。

雪は牡丹雪のよう大きくなつて来た。辰平が村に帰りつゝ  
た時は日がくれて暗くなつてしまつた。

「うちへ帰つたら、末の女の子はおりんがいなくなつたのを淋  
がつているにちがいない」と思った。

「おはあはいゝ帰つてくるよしなどときかれたら、なんと答え  
ようかと困つてしまつた。家の前まで来たが、門の外は雪で  
中の様子を見た。

家中では次男が末の子に歌を唄つて泣いていた。

お姥

捨て方か裏山へ

お姥に子供達はおりんのこと語していたのだ。もう知つてい  
るのだと思つた。蟹の鳴はかりをくり返して唄つてゐるのであ  
る。

這つて未だとて戸で入らぬ

蟹は夜泣くとりじやない

この歌は、村では昔は年寄りき裏山に捨てたものだつた。  
ある時、老婆を捨てたところが這つて帰つてきてしまつたのであ  
る。その家の者たちが、「這つて未だ、這つて未だ蟹のようだ」  
と驚いて戸をひつたりしめて中へ入れなかつたのである。家中  
では小さい子が蟹が本当に這つて来ただのと思ひこんぢしまつ  
たのである。老婆は一晩中戸の外で泣いていた。その泣き声をき  
いていた子供が「蟹が泣いてゐる」といつたのである。家の者  
が「蟹りやないよ、カニは夜泣いたりしないよ。あれはどりば  
啼りでいるのだ」と子供などに説いてもわけがわからぬいで、  
そつといつてごまかしてしまつたのである。蟹のウタはそれを唄つ  
たのである。

辰平は戸口に立つて蟹の歌をきいていた。こんな歌ばかりを  
唄つてゐるめだから、おりんがもう帰つて来ないことと承知して  
いるのだと思うと気が重くなつた。辰平は肩から背板を降し  
て雪を払つた。戸を開けようとした時、松やんが納戸の方から  
出て来た。大きい腰にしめているその腰内、昨日はおりんがし  
せていた綿の細帯であった。松やんが開けて出て来た納戸の方  
では、昨夜あらんが丁寧にたんでもいた綿入れを、もうけさる  
には壁に置いた。昨夜の残りと飲んで酔つているらしく、  
うつとりとした目で首を傾げながら、  
「運がいいや、雪が降つておはあさんはまあ、運がいいや、  
ふと雪が降つたなア」と慌に入つて、まるよろに感心していた。

辰平は戸口に立つたまま玉さんの姿を探したがどこにも見え  
なかった。  
辰平は、おとと大きな息をした。あの名前をおりんはまだ  
生きていたら雪をがぶつて縫入れの歌を、きっと考えてると思

た。  
なんば寒いといつて綿入れを  
山へ行くにや 着せられぬ

(終)

## ソ連の人工衛星と ソ連への再認識

先の十月四日ソ連が人工衛星を打ち上げたとテジオタルツ  
ーネの日誌時間に放送があり(五日)それ以来毎日必ずその  
人工衛星がすばやく速力で地球を廻つていろ状況を知らせて  
る。邦字新聞は九日附で大々的に報じはじめた。この星の大きさは  
直径五十八㍍附で三等星位の光を發して、はじめの中は二十時  
間住で地球を一周したが、だんだん速力がはやくなり、昨今では一  
日に五回位速度をさわいでいるという。本日(十五日)の放送では  
飛行以来二週間で百四十何回(?)こんだといつて、さく方のま  
らがいか、どんな新しい空と宇宙の新型になつてしまつた。  
打上されたソ連の方では、本年中位は驚異的で、さく方のま  
らがいか、どんな新しい空と宇宙の新型になつてしまつた。  
アメリカ側では、まもなくおちるがろう、おちるところはアメリ  
カ本国であらうなどといつてゐる由。



LIVROS  
VITOR HUGO  
CERVANTES  
SHEAKSPEARE

livros  
文豪いろいろ

小

美術  
術角

林

書

店

KODAN-SHA NO EHON  
EHON P/ CRIANCAS

子供のエホン

LIVROS

VITOR HUGO

CERVANTES

SHEAKSPEARE

KODAN-SHA NO EHON

EHON P/ CRIANCAS

上野袖子女史著

「白鶴」ビュフコウ

ブラジル伝道記興味津々として一挙発表

## バーストス短歌会 作品

十月十三日山本一男居に於て第十八回創刊を催す

たときの作品 高点歌頃

虫目鏡探しあぐみぬ孫達り

知らぬといふを疑ひながら

今日一日能率上手し旋盤の

工作終えてホッと息つく

春深み窓辺に植えし糸の木の

若野萩りて視野をせばめく

ゆくりなく只ひと時の邂逅に

言ひたかれなる言ひ教々

雨欲しき炎暑の日々に洗ひ桶の

水桶みに来ては峰のあほる

集りし城大工ら論多々く

仕事進まぬ小舍建て今日も

喜平

日京の若き代用教員に

わがバーストスの中學は乱さる

パウロ

家政学校(エスコート・サンタ・デレジンテア)

卒業生の人たちへ

前校長アドルフ・ト本田先生が腰部病解后の

静養をタイ・バス学園でなさっています。

見舞の御手紙など上げていただきことを、あす

すめいたします

エルミーニヤ・加藤先生が十月三十日にタイ・バスに御

おかけになりますので幸便と存じます、二十八日

遂に私方まで仰届け下されば、また会います

山中陽之助

水銀柱ぐんく上昇

去る十月五日より上昇をはじめた気温は重ん體測  
ながら左の通り

八時

十九度

二十度

二十一度

二十二度

二十三度

二四度

二五度

二六度

二七度

二八度

二九度

三〇度

三一度

三二度

三三度

三四度

三五度

三六度

三七度

三八度

三九度

四十度

四一度

四二度

四三度

四四度

四五度

四六度

四七度

四八度

四九度

五〇度

五一度

五二度

五三度

五四度

五五度

五六度

五七度

五八度

五九度

六〇度

六一度

六二度

六三度

六四度

六五度

六六度

六七度

六八度

六九度

七〇度

七一度

七二度

七三度

七四度

七五度

七六度

七七度

七八度

七九度

八〇度

八一度

八二度

八三度

八四度

八五度

八六度

八七度

八八度

八九度

九〇度

九一度

九二度

九三度

九四度

九五度

九六度

九七度

九八度

九九度

一〇〇度

一〇一度

一〇二度

一〇三度

一〇四度

一〇五度

一〇六度

一〇七度

一〇八度

一〇九度

一〇〇度

一〇一度

一〇二度

一〇三度

一〇四度

一〇五度

一〇六度

一〇七度

一〇八度

一〇九度

一〇〇度

一〇一度

一〇二度

一〇三度

一〇四度

一〇五度

一〇六度

一〇七度

一〇八度

一〇九度

一〇〇度

一〇一度

一〇二度

一〇三度

一〇四度

一〇五度

一〇六度

一〇七度

一〇八度

一〇九度

一〇〇度

一〇一度

一〇二度

一〇三度

一〇四度

一〇五度

一〇六度

一〇七度

一〇八度

一〇九度

一〇〇度

一〇一度

一〇二度

一〇三度

一〇四度

一〇五度

一〇六度

一〇七度

一〇八度

一〇九度

一〇〇度

一〇一度

一〇二度

一〇三度

一〇四度

一〇五度

一〇六度

一〇七度

一〇八度

一〇九度

一〇〇度

一〇一度

一〇二度

一〇三度

一〇四度

一〇五度

一〇六度

一〇七度

一〇八度

一〇九度

一〇〇度

一〇一度

一〇二度

一〇三度

一〇四度

一〇五度

一〇六度

一〇七度

一〇八度

一〇九度

一〇〇度

一〇一度

一〇二度

一〇三度

バスストラスト少年対抗野球戦績

九月十九日

第一回戦

農業らん  
バタタドーベ

小野山三郎

9

N. TEAM	一	二	三	四	五	六	七	TOTAL
A - TO	2	3	5	0	4	9	5	28
BOMFIM	0	0	5	2	3	1	2	12
CASCATA	0	1	8	4	4	0	0	13
CENTRO	3	1	4	4	2	0	X	13
ALTO	3	4	3	0	2	0	G	10
FARTURA	4	0	2	0	0	0	X	6
CENTRO	1	0	12	2	0	0	0	14
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
BOMFIM	12	2	6	4	6	6	X	36
CASCATA	0	0	0	0	0	0	0	0
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0	0	0	0	4
SAUDE	0	0	0	0	0	0	0	0
FARTURA	4	4	3	1	4	6	X	21
ALTO	4	0	0	0	0	0	0	4
CENTRO	4	0	0	0				

中小柱細胞分裂肥大等木質化が早く行われやすい反面、外側に太って行く形成層活動がにぶるにつれて諸の致も少く又太くなれないからである。

八 苗は細いものや隠居苗等の貧弱なものはわるいことはいうまでもない。

5 消費面の不安と技術的な不合理とが車り増産をはむが知つていてやらないことも大きな原因となつてゐる。

6 日本の多収の親王はアルケルに直して五〇。トン、今はメキシコ大統領に招かれて技術指導等をやつていろ、甘藷を作る自然環境は日本よりよいのだから私たちたゞで二〇。トゾ位ところにはなんでもないようと思へるのかが

7. バスドスでの成績が思ひたくないのは

1 土が深くよく耕されていなこと

2 挿苗挿方等が適当でないこと

3 親葉を枯らすような状態

4 徒長病

5 バイラス(ビルス)

6 サウーバ

7 品種

8 播芋時期等のあやまりによることが多い

甘藷は大体挿してから一五〇日乃至一大〇日たつて葉も貢來してさて採取期に達するのが普通だが春に際会し芽の出る時期を除けば六月七月も畑にあくことばかり、春はなぜわけないかといふと新しい芽をどんどんのぼすりで藷の中に貯へられた澱粉が消費され食べらるるハツサという状態になるからである。

1 摂取リ採取法

ツルが繁つて居れば摂取りに不便だから摂取前刈取りそのまゝ又はシーロとも家庭の飼料とまる、ツルを刈りこれは壁からくる、各回かうぐるぐる廻りながらすきこすく、ウイエを効かようなどはない。

2 摂取する場合に行う、湿度の高いブランジルでは雨降りにやつたがりといつて別にくさりやすいといふことはない。

3 注意

1 ブランジルは日光が強いから摂取後日光の直射

2 お子蔓等を覆いをすること

3 旭などにこのまゝ一日以上も放置貯藏する場合

4 湿度が高く雨等があり運搬がお忙しい度に地面に接したところが上にある様のみかる。

## 第十二 收穫

A 貯藏上の注意  
日本では普通十月から十一月頃摂取り收穫、通常に乾燥し畠さにあわせなりよう完蔵など貯蔵し翌年五月、六月頃まで必要ななり貯出しと食用にする場合が多い、長く貯藏し五、六月頃にちょうど貯蔵澱粉が既々と糖分にかわつてくる、乾燥が焼いてももしても豆も口にしてイモが軟くならないことを及ぼして女子供によろこばれる。

## 第十三 貯 藏

1 露地積法  
暖い時期は畠地乾燥期等に行う方法である、これは摂取畑にそのまま積みあくこと、上を草やサッペ等がかかる、高熱を出さぬようにする。

2 貯藏法  
晴天の日に摂りとろがまいが蔓で覆い直接水線にあてたりて、いためない様工夫を必要とする。

3 地下室貯藏法  
最も普通な方法である、摂取り四、五日すると過剰水分を発散するから地下室へ貯へる方法である、以上との方法でも貯藏可能である。

## C 貯藏の利点

袋合貯藏りするが貯え期間が幅がでてくるのと、またうまくなることである。



D 貯藏した諸が何故よろこばれるか

諸が貯藏すると振立で新しい程日減りが大きが  
ある程度へると殆んど日減りが判らぬ位にかる。貯藏日数  
が長い程、販売期間に幅ができるので有利と聞くことが出来る。  
貯藏中にイモが甘くなることは甘藷の中と含まれて、  
る澱粉が自体に有る酵素のはたらきにより糖化され発達  
する事である為である。粉質を焼いておしゃれとお  
はれた様な諸でも糖化する程軟く粘膜の様な舌や  
わりと有る事、手供に仕はれることこれが理由である。

(おわり)

## Arvizo

Por orden do senhor Dr. Delegado de Polícia, a partir do dia 1º de novembro de 1957, fica tornada, ntemente proibido aos menores de 18 anos e aos que não possuem carta de motorista, guiar nas ruas os bens tratores, sob pena de incover multas de lei.

1º de Outubro de 1957

Prefeitura Municipal de Bastos

## トラットールについて

### 御注意

警察署長より左記の注意がありました。

十八才以下の人 又は

カルタ(運転免状)のない人  
来る十一月一日よりバストス市内にトラットールを  
のり入れることなりません。見つけられると罰金刑  
に処せられます。

市役所より

## バストス梵真寺より

### 御通 知

來る十一月一日及二日 市金の  
當日は昨年の通りバストス墓地  
前に出張所を設け、

墓前統理又はその他の御依頼  
に応じ御便宜をお計りいたしま  
す

バストス梵真寺

信者 諸兄弟様

## 下元健吉氏の恩出 1

去る九月二十五日コチヤ産業組合事務理事下元健吉  
氏が組合の会員で急逝されたことは那半新聞は勿論  
伯父紙に至る近一晩に之を報じ弔意を表したことは、  
周知の通り。コロニアドーレは「健材を失つた大損失」と故  
人の恩義は一通りなうなものがあつた。

その後パリスタ新聞によつて發表された 下元氏側  
追の入連の追慕の文は遠くしては読むことのできぬ  
力なる哀しい思い出ばかりである。從業員の中には嗚咽  
して親を失つたよりはあつて悲しみに茫然とした者が多  
かつたといふことも胸を打つものである。

左くなつて見て、下元氏の偉大さが今更の如く判つたよう  
な気がする。在伯四十万の邦人中(同姓)すいぶんすくれて  
いる人も沢山あろうけれど、仕事の上からいゝ、對社会關係から  
見、人物的に眺めて、下元氏程の人は非常に少ないので  
はないかとさえ思われる。ことに毎年には組合的エンロー  
主義の旗から一步ふみ出でて、移民問題に指をそめ、伯  
國海產物事業をも組合本部に處理せんとする如き、伯  
士の如きは、どこまで線が太いか底知れぬ雄々しさがあった。  
それがなほ、どこまで精神的な重労働が下元氏の健康を蝕んだのかあつた  
が確々と老い朽ちる人の多い世に、最後まで組合の  
在り方の為めにはたきつづけ、組合の一室即ち職場で  
姿以上に吾々の胸を打つものがある。わたくし如きも、で  
きる二となら一日の休養に横臥することなくベンをもつたま  
ま息を引き取りたいと希うものであるが、下元氏の如きは  
眞に男の中の男、田舎子の本懐(まことに氏の如き「往生」  
を指す)であろう。

更に息を引きとめにあたり、左石きがへり見て「組合をた  
のむ」とたゞ一言、いやしくも私事にわたりなかつたことは、  
時間もあつ方したかかわらず、憤慨をして立たしゆうへつて  
肅然たる聖氣を感じずではないか。

左ほ又、さくところによると下元氏には、ほとんど私財といふほ  
どのもうかがなかつたという。公のこと組合のことには力きをもぐあ  
り、私財を掌る余裕のないのは当然であつたが、身を以つて  
之を立証した下元氏の清廉な心情こそ、コロニアの  
全員が文句なしに氏を追慕敬仰する所以でなくして何  
であらう。

これらの諸点が力とわたくしの胸を打つこと、多くの  
人も感鳴大きいものがあるのをあらう。下元氏の名を不朽  
ならしむる爲め聖市のある道路に氏の名をつけること  
や氏の胸像を組合の近くに建つことや、その他の方計画  
あるであらうが、かへり見ると下元氏がバストスに數度足  
を運ぶれた恩出を察り、これを氏の靈前に捧げること  
かゝること思つて思つた。

(系音)

# Informações de Banco A. de Sal Ltda.

みなさんの御協力によりバストス産業会館に立派なカーテン  
ができました。会館はバストス人共有的のものですから、カーテン  
もみんなで出しあって作りました。婦人会はイニシアチブ  
をとつて御世話をしたものでございます。  
さあイナウドラッソンを致しましよう

来る十月三十日・三十一日 両夜とも七時半開場

特 別 出 演 が あ り オ す  
主旨は新しい豪華なカラーラを見ていただき、坐り心地を味つていただこうです  
座席は六百ですかう 喜附者を優先とし 招待券(コンビット)を差上げ  
ます。三十日の分と三十一日の分(各二名様)といたしました。  
混 雜(ミンザ)しないため 指定日とおり、おいで下さい。(コンビットは各区長さん  
におわたり致します)

主 催  
ハストス婦人會

か板でホントガオニアス前に新築中の南米銀行バストス支  
店が竣工しましたので、移転して  
来る十月二十一日より新しい建物で営業いたします  
つきましては、平素の御利用御引立の皆さま方に少  
祝つていただき、又当行自祝を兼ねまして、来る  
十月二十六日 午後二時より（新築建物内）にて

招待券差上りますが、とあなたもかゝで下さるよう  
御案内申上がオス。（コンビニテ欠われてもさしつかえござりませへ）  
尚父、当行では少額貯金も取扱います故御遠慮なく  
御利用下さい

南米銀行バス支店